

自主防災組織が実施した訓練の紹介

大竹市の自主防災組織が実施した防災訓練を見学させていただきました。

令和7年2月8日 **元町1丁目自主防災会**

訓練内容 ⇒ 情報伝達訓練、安否確認訓練（アプリ活用）、炊き出し訓練（カレー（湯煎））

令和7年2月9日 **玖波1丁目自主防災会**

訓練内容 ⇒ 情報伝達訓練、安否確認訓練（無事ですタオル活用）、炊き出し訓練（ぜんざい）

【大竹市危機管理課が取り組むステップアップ訓練（3つのステップ）について】

- ①個別相談指導…避難の呼びかけ体制構築に向け、住民の防災意識醸成（セミナー）や組織活動の強化、活性化、訓練内容等の相談など
- ②個別研修（防災基礎研修・地域防災TL）…防災の基本知識の習得、個人の避難行動や声かけ避難、組織づくり・まちづくり
- ③呼びかけ訓練（情報伝達（避難）訓練、振り返り）…訓練の実施と検証 ※ステップアップ訓練では、広島県自主防災アドバイザーも活用されています。

【元町1丁目自主防災会】ステップアップ訓練の様子

【玖波1丁目自主防災会】ステップアップ訓練の様子

訓練です

2025年2月8日

緊急全戸配布

元町1丁目自治会
会長・自主防災部長

緊急連絡

南海トラフ地震臨時情報発表

2月8日10時頃に高知県沖で発生した地震と南海トラフ地震との関連性についての調査の結果「巨大地震警戒」が発表されました

◆至急、地震の備えができていますか確認してください。

- スマホの充電と常に携帯することの確認
- いつでも家から脱出できる準備と脱出ルートの確認
- 家具等は転倒しないよう固定ができていますかの確認
- 落下する可能性があるもの下で就寝していないことの確認
- 非常持ち出し品の準備は出来ているかの確認
- 最低3日間の備蓄ができていますかの確認

- ・飲料水 3日分 1人 9L
- ・食料 3日分 1人 9食

○生活用水 風呂の水は抜かないで保存しているかの確認

臨時情報終了するまで注意を続けてください

※安否確認アプリをスマホに保存して巨大地震に備えましょう

元町1丁目1～8番地

元町1丁目9～15番地



◆巨大地震が発生した時、自らの安全を確認し、役員、自主防災部員及び支援ができる有志の方は、秋葉公園に集まってください



連絡網と携帯電話を使って、情報伝達が上手できるか確認！！

←操作が苦手な方も、この訓練をきっかけに、日頃から操作に慣れておくと安心ですね♪～

訓練の講評や今後の進め方や新たな取組など、広島県自主防災アドバイザーからの確かな助言がありました★



ご飯、美味しく炊けるかな…

(CB缶)バーナーとコンロの違い

イメージ	風防付き	
名称	シングル・バーナー	カセット・コンロ
火力	2,000～2,800kcal/h	
長所	小型軽量 (180～400g)	中型の調理器具に対応 (鍋底～24cm)
短所	小型の調理器具に限定 (鍋底～18cm)	やや大型、重い (2～4kg)
備考	どちらも、防災用品として適していますが、一般的に、 避難所(屋内)は火気使用禁止が多い ⇒ 避難所が原則 ⇒ 風防必須	

高齢者の避難訓練！
(↓リアカーを活用)



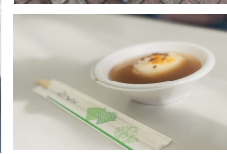
←旧耐震基準の家屋を明記したマップ
地域全体で地震対策を検討しました！

訓練のラストは炊き出し★
「ぜんざい」で自然と笑顔になりました♪

←安否確認訓練には地域のみなさんが参加★
↓お好み焼き屋さんでも「無事ですタオル」発見



↓広島県自主防災アドバイザーも「温まる～♪」と絶賛でした★



大竹市危機管理課ホームページに詳しい資料が掲載されています☆

大竹市 防災研修資料



↑訓練で伝達する内容は、回覧で事前にしっかり周知されています

JR 玖波駅前



コミュニティサロン玖波★

